

方針1 インフラ分野のDX、働き方改革推進による建設業界の新たな魅力向上の発信

- ▶ リモート・ICT活用や、働き方改革による労働環境改善など、かつてのイメージ払拭により業界の魅力を向上



【バーチャル現場見学会】



【VR(仮想現実)による工事施工体験】



【女子大学生と女性技術者との座談会】

方針2 建設業界を身近に感じてもらう取り組みの継続

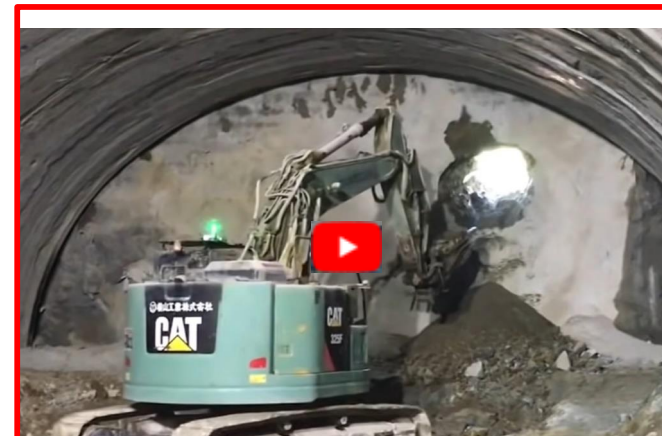
- ▶ 現場見学会、職場体験、出前講座、企業セミナーなど、これまで培った取り組みを継続するとともに、YouTube やリモート見学会等のWebコンテンツの活用により、建設系学校の学生・生徒をはじめ、小中学生とその保護者や教員に対しても、仕事・職業としての建設業に対する親近感を醸成



【小学生の総合学習】



【大学生への業界説明会】



【YouTube活用(例:トンネル貫通の瞬間)】

方針3 ターゲットに応じた効果的かつ持続可能な取り組みの実施

▶ 小中学生、高校、大学・高専、若手就業者など対象者に応じて、産官学が連携した取組を推進

取り組み対象者		小中学校（児童生徒・保護者・先生）	高校（生徒・保護者・先生）	大学・高専（学生）	若手就業者	
対象者別の 取組み基本方針		■ キャリア教育への参画を推進 ・建設業を職業候補の1つとしてもらうため、 <u>進路の探索・選択の基盤形成を育成する教育活動</u> に参加	■ 高校・学科に応じたアプローチ ・普通高校等は進路選択につながる <u>キャリア教育</u> 、専門高校等は職業教育への協力などから、 <u>将来設計の立案</u> に参画	■ 将来設計に沿った社会的移行の支援 ・建設系学科の学生の入職を導くため、就職の <u>現実的探索・試行的参加</u> を支援し、建設業に対する <u>勤労観・職業観</u> を確立	■ 将来的な担い手の育成 ・ <u>技術継承・伝承</u> のほか、若年層の <u>離職対策</u> として、建設業で就業する <u>魅力・やりがい</u> を再認識・共有する取組みを推進	
取組み実施者	産	■ 総合学習(出前講座) ・建設業の仕事などを紹介する授業等を産官が連携して実施 [主な取組事例] ・土木出張PR(新潟県 他) ・職場見学(北陸地整 他)	■ 総合学習(出前講座) ・建設業の仕事などを紹介する授業等を産官が連携して実施 [主な取組事例] ・土木出張PR(新潟県 他)	■ 講師派遣 ・建設業の業務や昨今の動向等に関する講義の実施 [主な取組事例] ・新潟大工学部土木計画学(北陸地整)	■ 技術力向上 ・若手技術者を対象としたスキルアップセミナーの開催 ■ 若手技術者の交流 ・若手技術者による仕事観等に関する意見交換の実施 ■ 女性技術者の交流 ・建設業で女性が働き続けるために、女性技術者による意見交換の実施 [主な取組事例] ・けんせつ小町(日建連 他)	
	官	■ 現場見学会 ■ 親子参加型イベント ・児童生徒と保護者が参加する現場見学会などを産官が連携して実施 [主な取組事例] ・親子工事見学会(日建連 他) ・土木フェスティバル(北陸地整 他)	・生徒や学生が参加する工事現場見学会などを産官が連携して実施 [主な取組事例]・高校生インフラツーリズム(石川県)・土木・建築見学会(富山県)			
	■ 就業体験・就職支援 ・インターンシップの受入・合同企業セミナー(けんせつフェア等)					
		■ 情報発信・各種コンテンツによるPR [主な取組事例]・小中学生用パンフレット・リクルート用パンフレット・YouTube配信(建設業協会 他)・若手を対象とした各種研修				
		■ 産官学連携のコーディネート・関係機関で情報共有や課題認識を図るための継続的な場づくり [主な取組事例]・北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会				
学	高校・高専・大学	■ 建設系学校への入学促進 ・建設系学科のある高校・大学等を進学先として選択してもらう取組み推進 [主な取組事例] ・オープンキャンパス[ダ・ヴィンチ祭(富山県立大学) 他] ・高大接続プログラム[KUGS高大接続プログラム(金沢大学)] ・オープンカレッジ[こども石川高専(石川工業高等専門学校)] ・出前授業(長岡技術科学大学、新潟工業高校 他)・動画作成(新発田南高校)		■ 高専へのPR ・全国の高専(建設関係)全てを訪問し大学紹介(長岡技術科学大学)		■ 業界研究の支援 ・OB・OGを招いて建設業の仕事内容やリクルート活動へのアドバイスを行う説明会等の実施

2

今後のスケジュール(案)

■ 取り組み方針

[方針1]インフラ分野のDX、働き方改革推進による建設業界の新たな魅力向上の発信

[方針2]建設業界を身近に感じてもらう取り組みの継続

[方針3]ターゲットに応じた効果的かつ持続可能な取り組みの実施

各
機
関
に
よ
る
活
動

R6年春：各県部会(新潟・富山・石川)による情報共有

- ◇構成員メーリングリスト更新
- ◇学校関係者ヘイターンシップ・イベント情報を提供
- ◇活動予定に係る情報共有
- ◇各構成員間（産学官）の連携調整

R6年秋：各県部会の開催

- ◇各県部会における令和5年度の取り組み状況の共有
- ◇取り組みに係る課題・調整事項等の意見交換

R6年冬：担い手協議会の開催

- ◇令和6年度の各県部会の活動状況報告（代表事例の紹介）
- ◇学校関係者による情報提供と協議会に対するニーズ把握
- ◇次年度に向けた取り組み方針の確認 等

協議会での意見を踏まえた取り組みを継続(次年度に向けた活動準備)